

2月の美術室

1月3連休の週に、北陸地方・新潟県はかつてない大雪になりました。(安塚は約3メートル) 電車やバスは1週間の運休となり、上越市内の学校は休校。コロナ禍に加え大雪の中でステイホームの日々を過ごしました。しかし、晴れた日の安塚の自然はとても美しく、雪との闘いの記憶を癒してくれるようです。(学校周辺の様子・2月1日)



1年生の授業光景です。冬の課題「ペーパーステンドグラス」を制作しています。

雪で覆われるモノトーンの世界をカラフルに彩り、学校空間を楽しくしようという企画です。



完成をイメージしながら
色セロファン紙を貼っていきます

さて、いよいよ展示！
廊下は寒いけど、展示は格別の時間
喜びが湧いてきます



「雪だるま通り」ができました
雪の白さで作品の色が
いっそう美しく感じられます



晴れ間には窓から光が差し込み、廊下の床に雪だるまの透明なシルエットが投影され
ファンタスティックな空間が出現します。



「笑顔の雪だるま」



「カラフルスノーマン」

生徒玄関前の安塚ギャラリーでは、3年生の「卒業」をテーマに描いた絵画作品と、1年生の「ボックスアート」作品を展示しています。



「希望に向かって」 「進むべき扉に向かって」



左から「マリオネット」 「七輪で焼く餅」
「晴れた日の雪山」 「青い大空」



書道作品も展示しています



教科担当が1年生と一緒に制作した「雪の野原」



学校の裏山に建っている「格技場」はすっかり雪の中。そばの斜面には動物の足跡がついており、うさぎさんかタヌキくんのように。2月下旬にはきっと春の気配がするでしょう。3月1日は「卒業証書授与式」が予定されています。